

令和5年度南砺市農業再生協議会  
通常総会 議事録

1 総会の種類 通常総会

2 開催の日時 令和5年6月23日(金) 午前9時55分から午前11時5分まで

3 開催の場所 南砺市役所 別館 3階 大ホール

4 出席会員について

(1) 会員数 11名

(2) 出席会員 9名

氏名	職名	氏名	職名
岩佐 崇	南砺市ブランド戦略部長 南砺市担い手育成総合支援協議会長	前川 十一	南砺市農業委員会長
上田 憲仁	なんと農業協同組合 代表理事組合長 なんと地域水田農業推進協議会長	幅田 浩司	福光農業協同組合 代表理事組合長 福光水田農業推進協議会長
齊藤 一夫	南砺市農業者会長	神村 善一	農業法人等代表 ((有)ファームスエンジニア福光代表取締役)
岩崎 修	富山県農業共済組合理事	定司 俊憲	土地改良区代表 (南砺市土地改良区理事長)
上田 悦郎	集落営農組織代表 (福光協業組織協議会長)		

(3) 委任状 2名

氏名	職名	氏名	職名
佐野日出勇	となみ野農業協同組合 代表理事組合長 となみ野地域水田農業推進協議会長	上口 長博	山間地域農業組織代表 ((公財)五箇山農業公社理事長)

(4) 助言者 2名

氏名	職名	氏名	職名
漆間 利明	北陸農政局富山県拠点 地方参事官	今堀 志朗	富山県砺波農林振興センター次長

(5) 事務局

- 前山 浩 南砺市農業再生協議会幹事長(南砺市ブランド戦略部農政課長)  
横井 勇昭 南砺市農業再生協議会事務局(南砺市ブランド戦略部農政課農産振興係長)  
谷口 繁慶 南砺市農業再生協議会事務局長(南砺市ブランド戦略部農政課農政係長)  
松田亜希子 南砺市農業再生協議会事務局(南砺市ブランド戦略部農政課農政係)

## 5 通常総会次第

- (1) 開会
- (2) 挨拶
- (3) 議長選出
- (4) 議事録署名人の選任
- (5) 議事

議案第1号 役員改選について

議案第2号 令和4年度事業報告及び収支決算について

議案第3号 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

議案第4号 規約の一部改正について

- (6) その他
- (7) 閉会

## 6 審議経過

- (1) 開会

午前9時55分、前山幹事長から令和5年度南砺市農業再生協議会の通常総会の開会が宣言された。

- (2) 挨拶 岩佐会長

本日は、ご多用の中ご出席をいただき、誠にありがとうございます。

南砺市では集落営農の活性化に力を入れています。地域課題の解決を図るため、先日「集落営農再生塾」を開催しました。集落営農の変遷と次なる一手と題した講演の中で、集落営農の運営は何のためにかを明らかにという話がありました。各組織にはそれぞれの事情や方向性がありますので個別の事情に応じた戦略が必要と考えています。

本日の各議案について、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

- (3) 議長選出

前山幹事長から会員11名のうち本人出席9名、委任状提出2名であり、出席が会員の過半数を超えており、南砺市農業再生協議会規約第15条第1項により本総会が成立する旨報告された。続いて、総会の議長については、本規約第13条第2項に総会の出席会員の中から選出するとあるが、慣例では、会長が議長を務めているので、本総会も岩佐会長を議長とする旨諮ったところ、全会一致で承認され、岩佐会長を議長として選出した。議長から議事の円滑な進行への協力をお願いする旨挨拶があり、その後、議事録署名人の選任に入った。

- (4) 議事録署名人の選任

議長から本会の議事録署名人として、幅田浩司氏及び齊藤一夫氏の両氏を指名し、出席者の了解を得た後、議案の審議に入った。

- (5) 議事

【議案第1号 役員の改選について】

議長が議案第1号を上程し、事務局から役員改選についての説明がされた。

その後質疑に入ったが、質疑はなく議案第1号は全員の拍手をもって承認可決された。

**【議案第2号 令和4年度事業報告及び収支決算について】**

議長が議案第2号を上程し、事務局から令和4年度事業報告及び収支決算についての説明がされた。

議長から質疑に入る前に監査報告を求め、監事の両名欠席のため前山幹事長から令和5年6月22日に監査を実施し、適正であると認めた旨代読された。

その後質疑に入った。

A会員より 水田フル活用産地づくり緊急支援事業で麦、大豆の実績はあるが新市場開拓用米の取組はないのかとの質問に対し、事務局よりこの事業は前年からの拡大面積が対象になること、事業の対象とはならないが過去には福光農協で取組があったこと、となみ野農協でも南砺市外で取組があったことを回答した。

A会員より 米粉用米の価格が安い。実需者に合わせて高くなるようにしてほしいとの意見があった。

その後、質疑はなく議案第2号は全員の拍手をもって承認可決された。

**【議案第3号 令和5年度事業計画及び収支予算について】**

議長が議案第3号を上程し、事務局から令和5年度事業計画及び収支予算についての説明がされた。

その後質疑に入ったが、質疑はなく議案第3号は全員の拍手をもって承認可決された。

**【議案第4号 規約の一部改正について】**

議長が議案第4号を上程し、事務局から規約の一部改正についての説明がされた。

その後審議に入ったが、質疑はなく議案第4号は全員の拍手をもって承認可決された。

**(6) その他**

議長から助言者である北陸農政局富山県拠点へ農業情勢と資料についての説明を依頼し、漆間地方参事官から米の需給見通し、作付転換や民間在庫の状況、取引価格等、米をめぐる状況について説明がされた。また、食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会において、食料・農業・農村基本法の検証・見直しに関する中間とりまとめが示され、農林水産省HPで意見を募集していること、南砺市が行う有機農業など地域特色を生かした前向きな取り組みを引き続き協力していくことを話された。

次に、議長から同じく助言者である富山県砺波農林振興センターへ農業情勢についての説明を依頼し、今堀次長から農業を取り巻く環境は、担い手不足や国内マーケットの縮小など、厳しくなっている。県では今年度、農協や大規模生産者に対し、農業用電気料の負担軽減を図るため補助金を交付すること、また、燃油資材高騰対策として6月補正で500円/10aの補助金を交付する予定であることが報告された。

議長から出席の会員へ意見を求めた。

B会員から先日平村で開催された県のニホンザル管理計画の会合があり、今まで県東部で被害があったが、サルは行動域が拡大し南砺市に入ってきた。昨年の被害状況は平・上平・利賀村で21件あった。ブドウなど農作物の被害が懸念されるとの意見があった。

議長は、全ての議事が終了したので、議事の進行に対する謝辞を述べ、降壇した。

(7) 閉会

午前 11 時 5 分、前山幹事長から令和 5 年度南砺市農業再生協議会の通常総会の閉会が宣言された。